



▲サイクリングターミナル

「サイクリングターミナル」と「サンライズ淡路」の新たな指定管理者が「株式会社かいげつ」（本社洲本市）に決定しました。

同社は、平成23年12月13日から平成29年3月末までの5年3か月間に渡り2施設の管理運営を行います。

「多くの人に親しまれる利用しやすい施設、魅力的な施設」を目指しますので、皆さんのご利用・ご愛顧をお願いします。

商工観光課 ☎37・3012
サイクリングターミナル ☎42・5310
サンライズ淡路 ☎45・1411



▲中田市長から指定証を受ける株式会社かいげつ 齋藤敦夫社長（左）

指定管理者が決定

サイクリングターミナルとサンライズ淡路

イングランドの丘「国生みの館」において12月11日、ASAトライアングル絵画コンクールの入賞者表彰式が行われました。ASAとは、徳島県（AWA）の鳴門市、香川県（SANUKI）の東かが



▲南あわじ市長賞を受賞した多田さん（右）

わ市、淡路島（AWAJI）の南あわじ市の3地域の頭文字をとったものです。

今回のコンクールは、3市それぞれの「我がまち自慢」の絵画を募集し、それぞれの市で移動展示を行うことで、子どもを通じた圏域内交流を図ることを目的としています。また、子どもが描いた「我がまち自慢」の絵画により、3市それぞれの魅力を再認識し、今後の圏域内・圏域外交流につなげていくという狙い



▲市の魅力にあふれた絵がたくさん展示されました

もあります。

受賞者の多田有住さん（福良小）は、「魚が好きなのでそれを獲る漁師さんの絵を描いた。受賞できてうれしい」と話しました。

受賞者の一覧は13頁をご覧ください。

ASAトライアングル絵画コンクール入賞者表彰式



▲受賞作品を披露する入賞者

人権尊重のまちづくりを目指して、市と市人権教育研究協議会では12月10日、三原公民館で人権フェスティバルを行いました。この催しは、人と人が温かくふれあい、つながりの輪を広めることを目的に7年前から毎年開催されています。今回は東北南三陸町の応援バザーも開かれました。

式典では、今年募集された人権作文の優秀作品123点を表彰。入賞作品の中から、代表者ら6人が作文を読み上

ふるさと納税

（寄附ありがとうございました。）

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表（12月14日現在）		
区分	件数	金額
南あわじ市内	401件	54,149,719円
市外（島内）	55件	9,311,000円
市外（島外）	241件	29,314,940円
合計	697件	92,775,659円

詳細は市のホームページに掲載しています



▲田村征彦さんは絵本に「ぼん賞」を受賞した作品などを読み語りました

田島征彦さんが戦争と障害者をテーマにした絵本の読み語りを披露。気持ちを込めた自作絵本の読み語りに、参加者は感動していました。

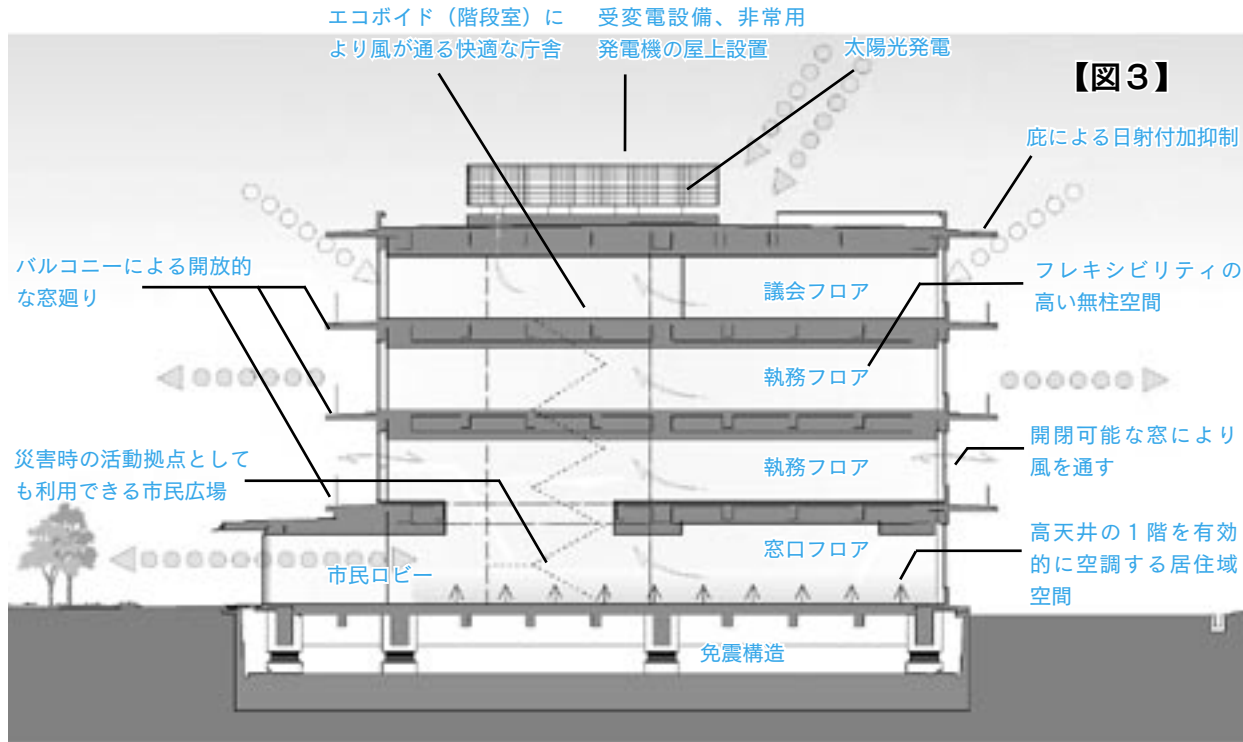
表彰式後には、絵本作家の田島征彦さんが戦争と障害者をテーマにした絵本の読み語りを披露。気持ちを込めた自作絵本の読み語りに、参加者は感動していました。

人権フェスティバル開催



▲応援バザーでは南三陸町の水産会社が提供した海産物を販売。同町で水揚げされた鮭を使ったちゃんちゃん焼きも提供。山中輝梨香さん（漢）は「あつあつの鮭は美味しかった。早い復興を祈っている」と話しました

◆天井高の高い1階は居住域を効率的に空調する床噴出し方式を採用



◆5 災害に強い環境共生型庁舎【図3】
免震構造や設備バックアップ

による災害に強い建物とする。ともに、停電時の建物利用に配慮し設備機械に頼りすぎず自然エネルギーを有効に活用する環境共生型庁舎を目指します。

① 高い防災拠点機能を実現する建築・設備の考え方

◆ 免震構造により、建物構造の安全性の確保に加えて、震災直後からの拠点機能を維持するために建物内部の二次被害を抑制

◆ 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」に準拠した72時間のバックアップ可能な非常用エンジンの設置

◆ 災害発生時の迅速な状況把握と情報共有のため、情報通信インフラの充実

◆ 1階市民ロビーは、市民広場との一体利用で災害時の市民の一時避難所、ボランティアの活動拠点、資材置場等のスペースとして利用

② 環境にやさしい建築計画の考え方

◆ 建物外周部にバルコニーを設置し日射を抑制することにより、窓まわりの日射負荷を低減しながら、開放的な執務室を実現

◆ 階段室を利用した吹抜けを設け、建物全体で自然通風が可能な計画

ロビーイメージ



◆ 太陽光パネルの設置など自然エネルギーを積極的に活用する計画

◆ 高効率蛍光灯やLED照明、昼光センサーなどの採用によるランニングコストの低減

◆ 6 南あわじらしい庁舎【図4】
瓦の利用など、南あわじ市のシンボルとして相応しい庁舎を目指します。

◆ 開放的なバルコニーが、外の豊かな自然とつながりながら、市民の皆さまが自然を感じられる居心地の良い庁舎計画

◆ 豊かな緑を背景に市民の活動が見え、周囲へ波及する新たな景観を創出

◆ 議場の外装や歩道のひさしなど積極的かつ効果的に瓦を利用

ーご意見・お問い合わせー

市長公室

南あわじ市市善光寺18番地27

TEL: 43-5002 / FAX: 43-5102

E-mail: koushitsu@city.minamiawaji.hyogo.jp

